

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (03-01)

団体名	食親同好会	代表者名	会長 寺井 康裕
事業名	感性&多様性尊重のサステナブルデザイン事業		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」「毎○曜日」等で記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
4月30日	東灘区文化センター	20 (2)	腸活クッキング、伊藤講師 (栄養医学協会)
5月22日	東灘区文化センター	18 (2)	食養生クッキング、平井講師、食生活改善策で免疫力向上
5月28日	東灘区文化センター	24 (2)	婚活クッキング「双子座クッキング」、少子化対策
6月26日	東灘区文化センター	30 (6)	フレイル予防クッキング、神戸松蔭女子学院大学とコラボ
7月 9日	東灘区内	95 (5)	サブディイベント、大規模 (100人) 清掃美化で環境保全対策
7月30日	東灘区文化センター	17 (2)	栄養療法クッキング、甲南女子大学とコラボ
9月 3日	東灘区文化センター	22 (5)	東灘クリーンサミット、東灘区美化団体と神戸市環境局との情報共有化で循環型都市のゴミ削減策を協議
9月24日	東灘区文化センター	20 (2)	腸活クッキング、伊藤講師 (栄養医学協会)
10月 8日	東灘区文化センター	18 (2)	婚活クッキング「ハロウィンスイーツクッキング」少子化対策
10月16日	東灘区文化センター	25 (2)	美腸クッキング、神戸女子大学とコラボ
10月29日	御影公会堂	60 (10)	食育と環境イベント、東灘区&灘区のクリーン活動&浅田講師 (甲南女子大学医療栄養学部長) の食育講演会
11月 5日	三宮図書館	25 (5)	図書館移転記念として、神戸市障がい者団体の独占内覧会を独自に起案し、時間限定で実施
11月27日	東灘区文化センター	30 (6)	フレイル予防クッキング、神戸松蔭女子学院大学とコラボ
月1~2回/ 年144回	東灘区&灘区	432 (288)	甲南山手、深江、岡本、十二間、魚崎、御影、住吉、2号線、山麓線、六甲道等各地域別月別クリーンクルーで環境美化対策を実施

<効果と成果>

- 健康づくり集団としてローカルパートナーシップを活用した地域サステナブルデザインを実践しました
- 1) 食縁交流会活動：管理栄養士養成の女子大（松蔭女子学院大、甲南女子大、神戸女子大）とコラボし、健康長寿を推進→年9回実績、計232人（フレイル2回/72人、栄養19人、腸活2回/48人、食養生20人、美腸27人、婚活2回/46人）
 - 2) 環境美化活動：地域別10クリーンクルーの美化活動に国土交通省より8月に道路愛護功労者表彰式で感謝状を授与
→年145回実績、クリーンクルー参加者720人、クリーンサミット参加者27人 計747人
 - 3) 多世代交流活動：ジェンダー&ダイバーシティを地域社会の中での自然適合を企図しました
→年3回実績、食育と環境70人、サーブ100人、三宮図書館イベント30人 計200人

<今後の展望>

- 1) ビジョン（地域健康づくり）に対し、①食縁交流会活動 ②環境美化活動 ③多世代交流活動の3大活動を軸に社会貢献活動の展開を目指します。
- 2) 上記ビジョンを達成するために地域QOL（主観的健康）の向上とソーシャルキャピタル（社会関係資本）としての地域の絆（相互扶助）を深めることが大切です。つまり、地域におけるローカルパートナーシップを活用し、橋渡し型で誰もが平等に参加し、有機的につながる地域をプロデュースすること（他者とのリアルの復権を図ること）を実践します。
- 3) サステナブルデザイン作成のために、調査研究（フィジビリティスタディ）で可能性を追求しローカルパートナーシップを活性化して各団体をネットワーク組織化します。狙いは、スタートアップ（革新的なイノベーション）支援につなげたいからです。

<収支決算書>

（収入）

項 目	金 額（円）
地域づくり活動 NPO 事業助成金	350,000
参加費	180,000
自己資金	32,861
合計	562,861

（支出）

区分	項 目	金 額（円）	左のうち 助成対象金（円）
直接経費	謝金・人件費	156,220	135,000
	会場費	90,300	75,000
	消耗品費	179,339	130,000
	その他（旅費交通費・保険等）	19,965	10,000
	小 計	445,824	350,000
間接経費（一般管理費）		117,037	0
合 計		562,861	350,000